

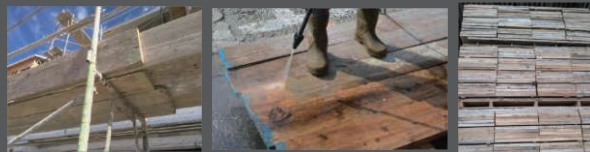


Sociaは林野庁が推進する木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする活動を応援します。

- 身の回りのものを木に変える。
- 木を暮らしに取り入れる。
- 建築物・家具などを木造・木質化する。
などなど

Old cedar wood

古材リユース x 資源循環貢献



廃棄物の削減や温室効果ガス 排出抑制につながります。

古材をリユースすることで廃棄物の発生量を削減。
炭素を蓄えた木材の焼却に伴う温室効果ガス排出を削減。
新たに使用する家具資材の減少につながる。

杉古材天板ご提案にあたって

従来の家具では、杉材は柔らかさとフシの多さから余り採用されていません。環境への対応という名目だけならばもっと良い木材も存在し、古材でも手をかければ新品と間違ふような家具も製作可能です。しかし、手をかければかけるほどエネルギー利用量は増加します。たとえば圧縮ボードなど木材のCO₂の保持を環境対応といった製品もみられますが、圧縮の為の熱エネルギーは、木材保持のCO₂よりはるかに使用しているのではないかという疑問が生じます。弊社の杉古材天板は、実際足場として使われた国産の杉板はもう焼却されるしかない運命の木材です。そんな木材を再利用することは、CO₂削減に真に寄与できると考えここにご提案申し上げます。ただ、足場材の過去の使用の特性上、塗料跡、傷やフシ、色の違いなど1枚毎違います。杉古材天板においては、あえて加工エネルギーの削減と環境向け製品あり方を提言する目的で、板の厚み規制や隙間の修正・表面塗装など最低限に抑えています。ゆえに製品画像では、平滑に見えますが板の合わせ目の凹凸隙間などが残ります。従来のメラミン化粧板天板等とは、別物とご了承ください。